

平成22年、空港開港元年、 現議会最後の、12月定例議会、開催

平成22年の第4回定例議会が11月25日から12月10日までの会期で開かれ、平成23年11月末で任期満了を迎える現議会にとり最終の12月定例議会になりました。

現議会の最終年次となる平成23年を迎えた中、記念すべき茨城空港開港元年となった平成22年を振り返ります。(議会活動：P4-5 参照)

▼平成22年 主な経過

- 1/24 初の総合防災訓練を実施
- 2/15 第1回臨時議会、1議案を審議
- 2/16 県道茨城空港線が開通
- 2/23 国道355号線石岡岩間バイパスが開通
- 2/26 県道上吉影岩間線バイパス、羽鳥宿張星線東ルート一部開通
- 3/2-19 3月定例議会、39議案を審議

予算特別委員会を設置

- 3/6 東関東茨城町JCT～茨城空港北IC開通
開港記念「空の市」開催
- 3/7 茨城空港開港記念式典
- 3/11 茨城空港開港、開港記念「市民の翼」実施
- 4/4 島田市長無投票再選
- 4/16 スカイマーク神戸便就航
- 5/1 上下水道料金お客様サービスセンター開設
- 5/27 茨城空港～東京駅直行バス運行開始
- 6/3-18 6月定例議会、29議案等を審議
- 6/10 子ども手当支給開始
- 7/20 スカイマーク社札幌、名古屋便就航表明
- 7/22 空港ターミナルビル来場者50万人突破
- 7/28 春秋航空上海便就航
- 8/9 8月臨時議会、3議案を審議
- 8/30 鹿島鉄道跡地バス専用道実証運行開始
- 9/1 市立学校給食センター配食開始
- 9/1-17 9月定例議会、31議案等を審議
議員定数等検討特別委員会を設置
2議員が辞職し議員数22名に
- 10/1 平成22年度国勢調査開始
- 10/3-9 中学生日韓交流事業実施
- 10/24 産業まつり空港公園内で開催
- 11/25-12/10 12月定例議会、18議案等を審議

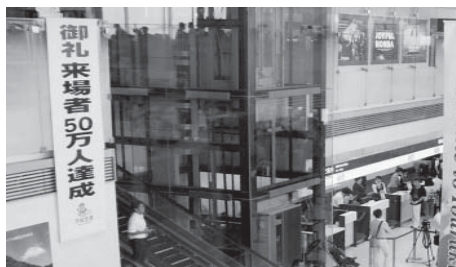
空港ロビーに掲げられた
書家「川又南岳」氏による「飛」の1文字



地域振興・活性の新たな核として、今後の市政発展を担う(開港日の空港ロビー)



待望された初の国内便として、4月16日、スカイマーク社による神戸便が就航



4ヶ月で来場者数50万人を突破。共用空港として航空自衛隊百里基地の戦闘機が見られるのも大きな集客要因になった

茨城空港の利用状況(平成22年中) ? : : : : 空港への来場者は、759,900人。空港の利用者は、11月(速報値)までの累計で国内旅客が50,663人、国際旅客が79,761人。

12月 定例議会 審議結果 (全 18 件)

討論? . . . 議案等の採決の前段として、各議員が賛否を決するにあたり、その賛同を得るため、各賛成・反対の立場から意見を述べることを。

No	議案等の名称 ~主な内容~	結果	委員会審査
■ 条例の改正 (5 件)			
87	特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例 (一部) ~人事院勧告に伴う国家公務員の給与改定に準じた改定~	◎	- -
88	教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例 (一部) ~人事院勧告に伴う国家公務員の給与改定に準じた改定~	◎	- -
89	職員の給与に関する条例 (一部) ~人事院勧告に伴う国家公務員の給与改定に準じた改定~	○	- -
90	特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例 (一部) ~消防職員の不祥事に伴い、市長の給料月額を平成 23 年 1 月から 3 月末まで 1 割の減額~	◎	総 ◎
91	火災予防条例 (一部) ~関係省令の一部改正に伴うもの~	◎	総 ◎
■ 請願・陳情 (2 件)			
1	TPP の参加に反対する請願 紹介議員：福島ヤヨヒ	◎	市 ◎
4	子宮頸がん予防注射に関する陳情	◎	文 ◎

審議結果の表記・見方

[審査委員会] 総：総務、文：文教福祉、市：市民経済
建：建設、各：各所管委員会
[賛 否] ◎：全会一致で可決 (採択)
○：賛成多数で可決

No	議案等の名称 ~主な内容~	結果	委員会審査
■ 平成 22 年度 補正予算 (9 件)			
92	一般会計 補正額) 9 億 7,028 万円、補正後額) 209 億 7,356 万円	○	各 ◎
93	国民健康保険 [事業勘定] 補正額) △ 505 万円、補正後額) 58 億 3,008 万円 [診療施設勘定] 補正額) △ 53 万円、補正後額) 1 億 9,403 万円	◎	文 ◎
94	後期高齢者医療保険 補正額) △ 15 万円、補正後額) 3 億 5,089 万円	◎	文 ◎
95	下水道 補正額) △ 57 万円、補正後額) 18 億 5,163 万円	◎	建 ◎
96	農業集落排水 補正額) 3 億 9,712 万円、補正後額) 10 億 2,676 万円	◎	建 ◎
97	戸別浄化槽 補正額) 5 万円、補正後額) 6,925 万円	◎	建 ◎
98	介護保険 [事業勘定] 補正額) 6,173 万円、補正後額) 27 億 8,381 万円 [介護サービス勘定] 補正額) 124 万円、補正後額) 375 万円	◎	文 ◎
99	病院 (4 条予算・支出) 補正額) 335 万円、補正後額) 4,743 万円	◎	文 ◎
100	水道 (3 条予算・支出) 補正額) △ 50 万円、補正後額) 7 億 7,471 万円	◎	建 ◎

スポーツシューレ公園 整備費に賛否

議案第 92 号 平成 22 年度 一般会計補正予算案に計上された (仮称) 小美玉市スポーツシューレ公園の工事費等に対し、事業凍結を求め関連予算を削除する修正案が提出されました。採決の結果、修正案は賛成少数により否決され、原案が賛成多数により可決されました。

賛成

大宅 議員

市の活性化に寄与する本事業は、最終的に全市民がその恩恵を享受するもの。これまで国・県からの財政支援を得て事業を進めてきており、事業凍結は市の信用を損ない、今後、他事業への影響も懸念される。構想具体化から 4 年が経過し、毎年度、計上されてきた関連予算には福島議員を除く全議員が賛成し、併せて市民説明会等も開催されており、これら然るべき説明を受けてきた経過は重く受け止めるべき

▼ 審議経過

- 12/10 (本会議)
- ◇ 委員会審査を報告 (原案可決すべき)
- ◇ 事業費の削除を求める修正案が提出
- ◇ 修正案を否決
- ◇ 討論 (福島、大宅、橋本の各議員)
- ◇ 原案を可決

反対

福島 議員

市は税金を活用し市民生活を向上させる義務があり、然るべきインフラ整備は必要である。しかし、その際には市民の理解を得る努力を市民とともにすべきで、今は、工事を進めることより、機運を高める更なる取組みが必要である

橋本 議員

事業化に伴う運営負担の発生や希少生物への影響などについて、議員として一定の責任がある以上、本事業の推進により今後に与えるマイナス影響には責任が持てない

平成22年 議会活動報告

平成23年、最終年次、に突入

合併後、初の市議会議員選挙を経て誕生した現議会は、平成19年12月の初議会の発足から平成23年11月末の任期満了まで、その在任期間は残すところ1年を切りました。

平成22年の主な動きとしては、3月定例議会での議員全員による当初予算審査を初めて実施し、また、9月定例議会では、次期改選後の議員定数・議会構成等について検討するため特別委員会を設置しました。

▼ 開催日数等

項目	会期日数	本会議	委員会	全員協議会	審議議案等	一般質問	傍聴者	その他会議
H22	69日	17日	74日	17日	119件	31人	99名	222日
前年比	8日↓	5日↓	15日↓	1日↓	23件↓	6人↓	29名↓	40日↑

- * 会期日数は、3・6・9・12月の定例議会、臨時議会における開会から閉会までの日数の合計。
- * 各会議等の日数は、会議時間に拘わらず会議等のあった日を1日として積算。会期外における行政視察も含む。
- * その他会議は、議会以外の市内外において議長や議員が団体等から委嘱されるなど出席を求められた会議等に出席した日数を表す。必ずしも全議員を対象としているものではない。

▼ 行政視察

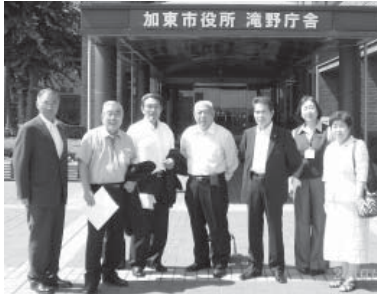
委員会名等	日程	視察内容等（場所）	参加
議会全体	1/25-26	八ツ場ダム（群馬県 長野原町）ほか	24人
議会運営委員会	2/3	予算審査（茨城県 坂東市）	10人
正副議長・委員長	2/19-20	時之栖スポーツセンター（静岡県 御殿場市）	11人
議会広報委員会	3/18	偕楽園、映画 桜田門外の変オープンセット（水戸市）	8人
議会全体	4/20-22	神戸空港、神戸市長表敬訪問（兵庫県 神戸市）	22人
総務 常任委員会	6/11	さしまクリーンセンター寺久（茨城県 坂東市）	11人
正副議長・委員長	7/13-15	大津湖岸なぎさ公園（滋賀県 大津市） クリーンセンター広陵（奈良県 広陵町）	12人
総務 常任委員会	7/20-21	消防広域化（兵庫県 加東市） 事業仕分け（兵庫県 加西市）	7人
市民経済 常任委員会	7/21-22	文化ホール（兵庫県 神戸市） 酒米試験地（兵庫県立 農林水産技術総合センター）	7人
文教福祉 常任委員会	8/4-5	学力向上支援（兵庫県 小野市） 保健医療情報システム（兵庫県 加古川市）	7人
議会運営委員会	8/23-24	議会改革（大阪府 柏原市） ナショナルトレーニングセンター（大阪府 堺市）	8人
市民経済 常任委員会	8/25	道の駅 茂木（栃木県 茂木町）ほか	9人
百里基地対策委員会	9/27-29	嘉手納基地（沖縄県 宜野湾市）ほか	11人
議会広報委員会	10/5-6	議会情報の提供（南あわじ市）ほか	8人
新市建設計画推進委員会	10/13-16	春秋航空、茨城県上海事務所（中国 上海市）ほか	10人
建設 常任委員会	10/25-26	本竜野駅周辺整備（兵庫県 たつの市） 道の駅ようか（兵庫県 養父市）	6人

- * 管外行政視察に対する旅費については、市の旅費規程に基づき県外の場合のみ予算から支出。日当は1日あたり2,400円、宿泊費13,000円、これを超過する場合は自己負担。また、このほかバスや鉄道など交通移動手段に対しては実費相当分を予算から支出。

総務

- ◇日程：7/20 -21
- ◇委員：関口・小川・大宅・村田・中村・福島
- ◇視察地・内容
 (兵庫県 加東市) 消防広域化
 (兵庫県 加西市) 事業仕分け

近年の災害・事故等の多様・大規模化など消防行政を取り巻く環境変化に応じながら、住民の生命、財産を守るため、組織・財政基盤を強化する広域化は喫緊の課題。北播磨地域3市1町による協議会を設置し検討する



(兵庫県 加東市)

昨今の社会経済情勢を背景に各自治体は厳しい財政運営を強いられ、積極的な行財政改革が求められている。その1手法として事業仕分けを実施。判定結果は予算編成にも反映している

(兵庫県 加西市)



文教福祉

- 日程：8/4-5
- 委員：山口・岩本・磯辺・木名瀬・藤井・山本
- 視察地・内容
 (兵庫県 小野市) 学力向上支援事業
 (兵庫県 加古川市) 保健医療情報システム



脳科学の見地からオリジナルに作成した「おの検定」を通じて、小中学生の学力向上に取り組む。また、中学校区単位に小中学校の連携・交流を図ることで不登校児童の減少にもつながっている

(兵庫県 小野市)

1市2町による広域事業として実施する加古川地域医療情報システム。域内の医療機関や住民がシステムに登録し、個々の健康診断や診療データが蓄積され、日頃からの健康管理につなげる

(兵庫県 加古川市)



市民経済

- 日程：7/21 -22
- 委員：萩原・加藤・野村・戸田・橋本・島田
- 視察地・内容
 (兵庫県 加東市) 酒米試験地
 (兵庫県 神戸市) 神戸文化ホール



日本酒の原料となる酒米の試験研究を手がける国内唯一の機関として昭和3年7月に開設。最高峰の酒米として名高い「山田錦」を育てたほか、県の奨励品種や地域の特産品づくりにつながるコメの開発にも成功

(兵庫県 加東市)

市民文化振興財団・神戸国際会館の共同事業体が指定管理者となり管理運営される神戸文化ホール。制度導入によるメリット・デメリット、運営状況等の経過は、3文化センターを有する本市の今後のあり方の参考に

(兵庫県 神戸市)



建設

- 日程：10/25 -26
- 委員：笹目・荒川・大和田・市村・田村
- 視察地・内容
 (兵庫県 たつの市) 本竜野駅周辺整備
 (兵庫県 養父市) 道の駅ようか (PFI方式)



駅および駅周辺の一体的な整備を通じて、住民・来訪者全ての人が利用しやすい交流空間の形成を目指し実施された竜野駅周辺整備事業

(兵庫県 たつの市)

農業者の高齢化など地域の現状や課題を念頭に活性化を目指して整備・運営される「道の駅ようか」。PFI方式により民間ノウハウを最大限に生かすためには、行政側の観察・指導が重要

(兵庫県 養父市)

